

NAGOJISAN

WORKING OJISAN
IN NAGOYA
vol.09



おじさんの職業は
建築設計と
学校の講師と
お茶の淹れ方講師と
お米づくりと
カレー教室の教師です。

第9のおじさん

トミタ建築設計スタジオ

富田崇さん 49歳 牡羊座

職業：住宅設計、店舗設計、講師

趣味：犬の散歩、古墳、お茶、カレー



大須UCHU MAMAの
鑑定コーナー

勝手に～

仕事力

古墳力

カレー力

ジャンクフード

お茶力

トミーおじさんのラッキーカラーはターコイズブルーとレッドとパープル。ポイントで取り入れると鋭い感性やバイオニア力がますます輝く！深い知識欲が形となり幸せ度アップ間違いなし！目指せデキオジ！！

Turquoise blue ■ Red ■ Purple

立ち上がり、名古屋のおじさんたち

「おじさん」

なんて嬉しい響きでしよう。

「おじさん」と聞いて爽やかなイメージを抱く人はいない……。おそらくほとんどの方は「クサイ」「古い」イメージで、時には「老害」などという冠もついてくるでしょう。自分はそんな「おじさん」ではない、まだ違う！と多くのおじさんは思つてあがいでいることでしょう。

でもいいんです。「おじさん」でいいんです。「おじさん」だって輝くときがある。光っているんですね！（脂で）「おじさん」は一生懸命働いている。「おじさん」が考えた商品が、サービスが、街を、生活をつくっている。そんな働く「おじさん」にスポットライトを当ててみようではないか。新しい一面が見えてくるかもしれない。

名古屋で働く「おじさん」マガジン NAGOJISAN 編集長の言葉
令和三年



紙面を開くともっとつらい

家も人間も、
長持ちするのが一番

おじさんの

仕事



ーお仕事はどんなことを?

住宅やお店の設計と名古屋芸術大学とモード学園で非常勤講師をしています。高校3年生のとき漠然とデザインに興味を持ち建築の方に行きました。20代、30代と色々な仕事に行きました。40歳手前で「長生きする、長持ちするものを作る」とことへの思いが強くなりました。その頃個人事業主になつて、生きるということを考えたというか、サラリーマン時代も頑張っていましたが、覚悟がわかつた感じで、もっと一生懸命で生きることを発見しました。

ー設計はどんなふうにされるんですか?

時間を空間に変えるのが僕の仕事だと思っていて、例えば夕方家に帰ってきてご飯を洗つて浸水させて30分の間に乾燥が終わった洗濯物をたたむ、その後に野菜を切つて味噌汁を作るなど、家事一連の流れを考え平面図を起こすときに、キッチンのそばに洗濯機があつたほうがいいなとか動線計画の専門書に載つていらないお客様の暮らしの流れをヒヤリングして、その方にとつて大切なことや癖みたいなものを聞いて掴んで時間を空間にえていく感じですね。

ー大変なこともありますか?

苦労は考えないよにしてます。ネガティブをポジティブに、負の力をプラスにと。例えばすごい狭い敷地がある、それをどうふうに活用してやろうとか、お金がないことをメリットに考える。お金がないからこそストイックに何が大事かがすごい見えてくる。贅肉をなくすというか、なさすぎるのも困るけど、ありすぎるのも困るんです。



仕事中の富田氏。今まで何人の家族の生活を思い描いてきたのだろうか…

おじさんの

中身

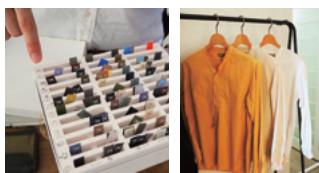
カバンの



買い物用のエコバッグは2~3個入れていてパン屋さん、薬局、スーパーなど仕事帰りに寄ったりします。ペン多いですよね、筆箱は2万円くらいしたんですけど、3年ほど迷つてついに買いました(笑)財布は中身が全部見えて使いやすいんです。たいていサコッシュ2個持ちしています。アンドワンドーというお気に入りのアウトドアブランドなんですがすごく強い素材で、レインコートも持っています。

おじさんの プライベート

わからんないです。死んでからわかるんじゃないかなあ、でもまあまだ来ていな
いと思想いたいですね。過去には興味がないというか、後悔はないようにしています。



↑ご自身のファッションの色のカラーチップ。指のあたりにアウターやボトムなどの絵が描いてあり、色を考えてコーデされるとか。



おじさんは
ファッション
デザイナーなのか?

趣味は犬の散歩ですか？

趣味は犬の散歩です。1日に最低2回、もう高齢なので何回も連れていきます。あとは古墳が好きで、行つた古墳のミニチュアを作っています。古墳に行くと気持ちがセットできる感じがするんです。



洋服にもこだわりがありますか？

洋服にもこだわりがありますね。シャツの草木染めをしています。綿やウールが好きです。お気に入りのマジカルのシャツをガレット・ハウエルのシャツを紅茶と鉄で染めたんです。玉ねぎ液が鉄なのがアーマーの色が違うんですよ。玉ねぎで染めたものもあります。

おじさんは未来を見つめる.....。愛犬とお散歩しながら.....。

一今後の夢って？
僕と出会った人が楽しいと思ってくれたり、何らかの形で役立つといいなと思います。学校で教えたことを生徒が就職したとき、独立したときなど10年後、20年後に思い出してくれたらあります。自分が育ち成長していく、その人の暮らしに人生にどういう器を提供できるかを考えると、例えれば身体が年老いても住める住宅であつても単にパリアフリーにならないのではない。だって、



おじさんは
多趣味で
楽しそう



↑左奥の紙はお茶の淹れ方レシピ。手前の本はおじさんの料理の聖典（バイブル）。



↑カレーブルが趣味の領域を超えて、カレー教室まで開く。写真は手描きのレシピ。

一今後の夢って？
僕と出会った人が楽しいと思ってくれたり、何らかの形で役立つといいなと思います。学校で教えたことを生徒が就職したとき、独立したときなど10年後、20年後に思い出してくれたらあります。自分が育ち成長していく、その人の暮らしに人生にどういう器を提供できるかを考えると、例えれば身体が年老いても住める住宅であつても単にパリアフリーにならないのではない。だって、

人間が育ち成長していく、その人の暮らしに人生にどういう器を提供できるかを考えると、例えれば身体が年老いても住める住宅であつても単にパリアフリーにならないのではない。だって、

自分の今後としては住宅を設計し続けたいです。自分自身が年老いても住める住宅であつても単にパリアフリーにならないのではない。だって、

たくさんのスパイスを自ら調合し、野菜やきのこなど具がたっぷりのヘルシーで本格的なカレーを、土鍋で炊いたお焦げが美味しいごはんと共に。カレー講座も定期的に開催するほどの腕前で、なんと我々取材陣もごちそうになつたがその味の深さ、優しさ、美味しさと言つたら、副菜の煮物も手作り、天晴です!!

おじさんの 夢

OJISAN'S DREAM

自分の言葉を発しながら考えて生きていくことが大切だと思います。コピーランドペーストではない、ひねり出した自身のことばを発信していく。検索だけじゃアイデアになつていかない。それこそがかっこいいと思います。

一若者にメッセージを
自分の言葉を発しながら考えて生き
ていくことが大切だと思います。コ
ピーランドペーストではない、ひ
ねり出した自身のことばを発信して
いく。検索だけじゃアイデアになつ
ていかない。それこそがかっこいい
と思います。

おじさんの全盛期 あの頃

6年くらい前から揖斐で茶摘みをしています。在来種が好きでお茶の入れ方講座もやっています。茶摘みのご縁でお米も作つていて、2週間に1回くらい行つています。田植えや脱穀、米作りの作業つて1人じゃできないんですよね。みんなで流れ作業でやっていると村社会を理解できるというか。日本人が空氣を読んだり相手を気遣う理由がよくわかります。米作りで取れたわらでお正月のしめ縄も作っています。



おじさんは農家なのか?

今日の おじランチ

WORKING OJISAN'S LUNCH



おじさんは
シェフ
なのか?



編集後記

生きるとは 夢中になるもの 出会うこと

おじさんはじっくりと、目の奥にはろくろを回しながら……。に熱い光を灯して語った。ときライアントの喜ぶ顔を見る。また学生たちが独り立ちして行くサポートをするため、相手の幸せを考え全力を尽くしている。クールでアーティスティックに見えるその奥にとつもなく深い優しさがある。おじさん、かっこいいよ……。



おじさんの闘いは続く



名古屋で働く『おじさん』マガジン
NAGOJISAN vol.09

企画・制作・発行
株式会社シーエムバー

取材・文／渡邊享子
デザイン／廣瀬文洋
編集長／渡辺じろう

CM BAR

私たちは名古屋で働くおじさんたちを応援しています!

DINOMEN :



DINOMEN
薬用デオドラントボディソープ

もう、「クサイ」なんて
言わせない。



MINIATURE
FACTORY

営業車のミニカー、作りませんか?
オリジナルのミニカー・キャラクターグッズ製作、おまかせください



ミニカーの制作実績、
たくさんあります

